

Face to Face

[フェイス トゥ フェイス]
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol.147
TAKE FREE

発行
星野新聞堂

<http://www.shinbundo.com>

2019
3月号
March



Face to Face Talk

のびのびスポーツ研究室

東京農業大学応用生物科学部 准教授

勝亦 陽一

Yoichi Katsumata

誰でも身体を動かすことの根源的な喜びをもって生まれてきたはずなのに、いつの間にか運動に苦手意識を持っているとしたら、それはスポーツを楽しむ機会がないまま大人になってしまったからなのかもしれない。富士市で生まれ育ち、小学生時代から野球で何度も全国大会を経験してきた勝亦陽一かつまた よういちさんは、「どうしたら野球がうまくなるか」を追求して博士号(スポーツ科学)を取得。現在は東京農業大学応用生物科学部の准教授として、子どもを取り巻く環境、保護者や指導者の役割、さらにはコミュニティや社会の在り方にも研究の目を向けている。子どもから高齢者、虚弱者からトップアスリートと、誰もが心から運動を楽しめる街が実現したら――。勝亦さんの研究はまちづくりにもつながっていく。

勝亦さんは、ずっと野球少年だったんですね。

「幼稚園の頃から身体を動かすことが好きで、運動は得意でした。父と庭でキャッチボールをしたり、幼稚園の時にはサッカーをやっていましたが、地元でサッカーチームがなかったため、小学3年の終わりごろに少年野球のチームに入りました。すでに同級生が10人以上いて、その子たちがあまりにもうまいので驚きました。5、6年生の時に2年連続で全国大会に出場し、僕はショートで試合に出ましたが、一番下手だったんです。中学で野球部に入ったのは、野球の難しさが面白かったからです。野球には投げる、捕る、打つ、走るの技術的要素に加えて、戦術も絡んできます。『うまくなることが面白い』っていうのがキーワードで、ただ単純に『勝ったから面白い』とか『相手よりうまいから面白い』というのが動機だと長続きしないと思うんです。僕は理論的に検証するのがとても好きでした。2年生の時に、誰かが『子どもは筋肉痛にならない』って言っていたのを聞いて、『いや、絶対になるはずだ』と自分で確かめたこともあります。階段で何回も何回もうさぎ跳びをしたんです。そうすると痛くなるんですよ、歩けないくらい。やっぱり子どもでも筋肉痛になるなあ、と(笑)。野球のコーチに教えてもらったんですが、弾んできたボールの捕りやすいポイントは2カ所、決まっているんです。一番捕りやすいのはボールが上がって沈んでくるところ、次はボールが地面について跳ね上がった直後。それを知っているか知らないかだけで、ボールを捕れる確率が全く違うんです。その理屈がわかったとしても、身体がそこへ行けるようにはならなくてはいけない。理屈と実際の身体の動きが初めて合致した時のことは、今でも鮮明に覚えています。」

早生まれの野球少年は淘汰されやすいという研究は、何がきっかけだったのですか？

「きっかけはたくさんありました。僕は5月生まれなんですけど、小学生の時に、ほかの子よりも運動も勉強もできる方だったんです。身体が小さくてできない子もいるんですよ。できない子のサポートを

するような取り組みをクラスでやっていて、先生に『わからないところを教えてあげて』と言われると、『なんで僕にはできて、この子にはできないのか』とか、『身体が小さいと運動は難しいよな』と、その頃からいろいろと感じていました。大人になって生まれ月と運動能力の関係の研究を始めたのは、国立スポーツ科学センターで働いていた2012年からです。それ以前には博士論文で子どもの身体の発育・発達と投能力の発達について研究していて、だいたい身長が1センチ伸びるとボール投げのスピードも時速1キロくらい速くなることがわかっていました。つまり、同じ学年でも大きな子と小さな子で身長が20センチ違うと、ボールのスピードは20キロ違うんです。実際、小学生のピッチャーは4～6月生まれが圧倒的に多いんですよ。でも、小さな子がその後大きくなって逆転する可能性もあるわけです。小学生の時にピッチャーをやっていた子が、その後背が全然伸びなくて高校では通用しなくなってしまうこともあるんです。そういうデータを小学生から大学生までいろいろなチームで取っていたので、これは指導する方々にちゃんと伝えなくてはいけないと思いました。でも『身長が伸びると、ボールが速くなりますよ』って伝えても、『まあ、そうだよな』で終わってしまうんです。大人が単純に今の状況で子どもたちを評価するのではなく、選手の個性を大切にしながら子どもたちの将来を考えて指導する。そのきっかけに生まれ月の研究がなるといいなと思ったんです。」

最近では「選手ファースト」という言葉もよく聞きますね。勝亦さんの研究は、さらに一歩踏み込んで、子どもの未来「フューチャー・ファースト」という発想ですね。

「子どもには生まれながらにして『立ちたい』『歩きたい』『走りたい』『道具があったら使いたい』という人間の根本的な欲求があるんです。身体を動かす楽しみや上達する喜び。それが潰されてしまい、幸せになれるチャンスを失っている可能性があるのではないのでしょうか。その理由の一つが、試合に勝つことを最優先にして指導する『勝利至上主義』だと思うんです。チームの中で早く生まれた4～6月生まれの子どもたちが優先して試合に出してしまうと、その

子たちは非常に有能感をもってスポーツに対してより好循環になるけれども、起用されない子どもたちは『自分は下手だ』という劣等感をもってスポーツからドロップアウトしてしまうかもしれません。本当にもったいない。一度はスポーツを選んだ子どもたちが、『お前は下手だから試合に出るな』って……。小学生の指導者は、個性や将来のことも考えて、もっといろいろな『ものさし』で子どもたちの能力を測っていくことも必要ではないでしょうか。」



早稲田大学の野球場を、あそび場として開放する取り組みも行なっている。

華やかなスポーツの世界ですが、裏方の部分も大きいですね。大人の関わり方も大切になりますね。

「昔はスポーツに入っていく前に、空き地や小学校で遊びとして自由にボール遊びができました。遊びを通じて身体を動かしてからスポーツに入ると、根本に『楽しい』というものが残っているんです。今の子どもたちには安全に運動できる場所が少なく、より管理された『習い事』として初めてキャッチボールをしたり、バットを触ることが多いんです。習い事になってしまうと、学年別の大会などもあり、学年に縛られがちになります。昔はいろんな学年の子が混ざった自発的な遊びの中で、学年の上の子の方が優越感を味わえ、学年の下の子は負けても『仕方ないな』という逃げ場があって、うまくいっても失敗しても、みんな納得できたんです。それが学年の活動になってしまうと、失敗したときの逃げ場すらなくなってしまいます。これは相当苦しいですよ。昔は安全とされた空間も今では『危険』と認識され、安心して遊べる



勝亦 陽一

東京農業大学応用生物科学部 准教授

1979(昭和54)年5月13日生まれ(39歳)

富士市出身・東京都在住

かつまた・よういち/大淵中、富士高校、早稲田大学人間科学部スポーツ科学科卒業後、同大学大学院人間科学研究科修士課程、同大学大学院スポーツ科学研究科博士課程修了。同大学スポーツ科学学術院助手、2012年国立スポーツ科学センタースポーツ科学部研究員を経て、2014年東京農業大学応用生物科学部助教、2018年から現職。中学や高校の野球部のトレーニング指導のほか、野球に関する講演も行なっている。NHK Eテレ『スイエンサー』の「バシバシ投げるぞ! ドッジボール」の回に出演も。現在、自発的に子どもが遊べる場所として、母校・早稲田大学の野球場を借りてあそび場開放を行うなど、精力的に活動している。職業講話のため、毎年富士市内の学校を訪れている。

公式ウェブサイト <http://yo1walker.wixsite.com/katsumata-yoichi>

公式 Twitter [@Katsumata_Yo](https://twitter.com/Katsumata_Yo)

スポーツは人を幸せに そして人生を豊かにする



場が減っています。だから、子どもたちが遊びの中で自由に身体を動かす楽しさを味わえるよう、大人がどのような環境を用意するかが課題です。」

身体の使い方やトレーニングも指導なさっていますね。特に野球がうまくなるトレーニングのためにいろいろと開発をなさっているそうですが。

「両端にグリップがついているバットを考案しました。トレーニングという直線的な動きが多いのですが、野球は身体をひねる動きが主なんです。このバットはスイングを速くするために、片方のグリップはバットを振る要領で引っ張る、もう片方の人はそれを保持するようになっています。ある程度長いものになれば互いに引っ張り合うこともできます。二人で同時に引っ張り合うと、どちらが強いかわかるんです。だいたい強い方が遠くまでボールを飛ばせるので、中学生でも高校生でもゲーム感覚でトレーニングしています。このバットは実用新案で登録もされているんですよ。このほかに野球選手用のヒップホップ調のリズムダンスエクササイズも考えました。野球選手だけでなく、スポーツの選手というのは、胸・背骨・肩甲骨がどう動くのかがとても大事なんです。ボールを投げる時には胸を張りますが、最近の子どもはずっと猫背でゲームをしていたりするので、骨盤も寝てしまうんです。しっかり胸が張れない。胸を張ると、骨盤も前傾します。これが野球にとってとてもいい姿勢なんです。ボールを投げる時も、捕る時も、打つ時もこの姿勢です。投げる時は胸が閉じた状態からグッと張らなくちゃいけない。だからその動きを楽しくダンスでできるようにしたらどうか、できるだけ多くの人にスポーツがうまくなってもらいたいと思って作りました。」

簡単にできて効果のある運動法はありますか？

「片足立ちを1日30秒でもやってみるといいと思

います。片足立ちができることは、子どもにとっても大人にとってもかなり大事です。高齢者が片足立ちができなくなると、ズボンを座って履かなくてはなりません。これだけでも生活はかなり変わってしまいますよ。太腿の筋力が落ちているということなので、まずは脚の筋肉を鍛える必要があります。また、人間が立つには、かかと・親指側・小指側の3点のバランスが大切です。急に立った時に親指側が浮いてしまったり、親指の内側ばかりに力がかかってしまったりと、バランスが崩れている人もいます。そうすると、歩いていても効率は良くないですし、何かあった時にさっと足をついてバランスをとることができず、転倒してしまいます。家で立ったり座ったりするだけ、最初は『ちょっと疲れたな』でやめていいんです。とにかく、『今までやっていなかったことをやれば、それはすべて身になる』と考えてください。できるようになったら、負荷を大きくするか、頻度を増やせばいいんです。子どもがつかずきやすいのも、やはり3点でのバランスがうまくとれないことが原因です。これにも遊び場が少なくなってきたのが影響していると思います。体育の授業も整備されたところで行われていたり、小さな時から転ぶ経験をあまりしていないので、転んだ時に手が出ない子もいるんでしょうね。親に守ってもらっているんでしょうが、過保護になればなるほど、子どもの能力は開花しないと思います。」

毎年富士市の中学生対象の職業講話をされていますね。若い人に伝えたいことは？

「昨年は岳陽中へ行きました。僕が中学1年の時に描いていた未来は、大学に行って、教員免許を取って、地元に戻って体育の先生になるということだったんです。でもそうはなっていません。中学の頃描いていた未来どおりになっている人はほとんどいないと思うんです。それでも、その目標に向かって頑張っていると、その中でまたやりたいことが見つかってゴールが変わっていくんです。ゴールが変わっ

たら、またそれに向けて一生懸命にやればよくて、それが自分の道になっていく。その都度決めた目標に向かって一生懸命走っていくのが、人生を豊かにする、そして自分のやりたいことを達成する近道なんだと思いますね。それに、僕にとって幸運だったのは、両親の理解があったことで、大学院までの約30年間、基本的に誰かに対して何かをするというのではなく、自分のやりたいことに対して全エネルギーを注ぎました。そのエネルギーは、どうやったら誰かの役に立てるかを考えたり、人と触れて何が必要かを感じたり、いろいろな人に会って、いろんな経験をする中でチャージされていくように感じていました。そういう経験を若い頃にしてほしいと思いますね。僕は今もいろいろなことに興味をもって活動していますが、これから取り組んでいきたいと思っているのは空間デザインについてです。遊び場を作ることが、地域のコミュニティを作ることにもつながります。子どもたちがもっと遊ぶように、あるいはコミュニティができやすいように体育館や公園の遊具やベンチの配置を考える空間デザインにも興味があります。スポーツを通じて個の育成だけでなく、地域の育成というのもやっていきたいと思っています。」



Title & Creative Direction/Daisuke Hoshino
Text/Kazumi Kawashima
Photography/Kohei Handa

フジサンタカイン

— 富士を訪れた外国人に 突撃インタビューしてみました —

もしもこのコーナーを楽しみにしていただいている読者の方がいるとすれば、かれこれ20回以上連載してきた中で、アジア圏からの旅行者が意外と少ないことにお気づきかもしれない。アジアから日本を訪れる個人旅行者は増えているにもかかわらず、このコーナーではあまり登場しない理由はただ一つ。遠目から見て日本人と見分けづらく、声をかける踏ん切りがつかないからである。

初詣の賑わいが落ち着いてきた1月中旬、富士山本宮浅間大社を訪れたところ、今回は東南アジア・タイからの旅行者に話を聞くことができた。やはり最初は外国人かどうか確信が持てなかったのだが、この二人が年配の女性に日本語で話しかけられ困惑している姿を目撃し、これは間違いないと急接近。お互いに話が伝わらず気まずい雰囲気になっていたところに割って入る形で、そのままインタビューに持ち込んだ。ちなみにこの女性は「湧玉池に映る赤い橋がきれいだから写真に撮るなさいよ、お兄さん」と伝えたかったらしい。

アティチャーン・チェンチャワノさん(33歳)とジッスパー・チンさん(35歳)は、ともにジャーナリストとして活動しており、公私にわたるパートナーという間柄。タイでオンラインメディアビジネスを立ち上げ、最先端の工業技術やデジタルサービスなどに関する情報を

発信しているという。「日本に来たのは初めてですか?」というお決まりの質問に対して「10回目です」という答えが返ってきたのには驚いたが、取材の仕事で日本を含む海外を飛び回っているとのこと。今回の来日はプライベートで、わずか4日間の滞在ながら、大好きな日本を楽しんでいるという。「休暇にどこかへ行こうとなったとき、私たちがいつも最初に候補に挙げるのが日本なんです。日本は清潔で、食べ物は美味しく、人々は親切です。コンビニやドラッグストアには品質の良い化粧品や日用品が揃っているので、いつもたくさん買い込んで帰ります。特に欠かせないのは、タイでは売られていない入浴剤です。すごくいい香りがしますよね。また今回の最大の目的は、原宿で開催されている期間限定のカフェに行くことでした。『にゃんこくま』というLINEスタンプのキャラクターとのコラボカフェで、グッズもたくさん買っちゃいました」と、嬉しそうなジッスパーさん。

そんな都会派の二人に、富士山の印象について聞いてみた。「今回は東京だけではなく、ちょっと足を伸ばしてみようと、レンタカーで富士山周辺をドライブすることにしました。今日はこの後、河口湖のホテルに宿泊しますが、富士山はどこから見ても息を呑むような美しさです。天気も良くて、日本の自然の素晴らしさを満喫することができました」と、アティチャーンさん。



タイではテレビ番組の司会やコラムニストとしても知られ、フォロワー数約12万人を誇るジッスパーさんのインスタグラムに投稿された写真より

左) 富士山世界遺産センターのテラスにて。「Mt. Fuji all for me (私だけの富士山)」と添えられた言葉からジッスパーさんの思いが伝わってくる。

右) 原宿でコラボカフェを楽しむ二人。ここに来ることを目的としたファンが海外から集まる日本のサブカルチャーのパワーを改めて感じる。

THAILAND



タイ・バンコク在住のアティチャーンさん(左)とジッスパーさん(右)

このインタビューの前には富士山世界遺産センターを見学したそうで、富士登山を疑似体験できる螺旋状の展示ルートや最上階のテラスから見る富士山の壮大な景色に強く心を打たれたという。

去年は日本以外にもアメリカ・イタリア・スウェーデンなどを訪れ、数週間後には仕事で南アフリカへ行くとのこと。世界中を旅する二人に、タイと日本の似ている点と異なる点を聞いてみたところ、ジッスパーさんの答えがとても印象的だった。「アジアの国同士ということ、米が主食でどちらの料理も美味しいということ以外、あまり共通点はないかもしれませんね。タイの人々は何事にもあまり心配しない気質があって、『サバァイ・サバァイ』文化とも呼ばれます。サバァイというのは、『快適』『元気』という意味で、ルールや時間に縛られなくてもいいよと、お互いが許容し合っている文化なんです。一方で、日本の社会は組織化されていて、人々は規律を守ります。電車やバスは時刻表通りに出発するので、日本に来たときは私たちも慎重に行動しています(笑)。何よりも大切なのは、タイと日本に限らず、文化の異なる国を訪れることで、お互いについて学び合うこと、そして新たなインスピレーションを得ることだと思います。私たちは多くのことを教えてくれる日本の文化を心から尊敬していますし、これからもきっと一番好きな国であり続けると思います。」

行ってきました、臥牛サロン 日本古来の文化を味わう

オリンピックを来年に控え、日本文化への関心も高まっている。そこで本紙連載中の『雨の一步』でおなじみの能楽師・田崎甫さんが毎月開催している能の解説付きお楽しみ講座・臥牛サロンにお邪魔してきた。

壁の能面。均整のとれた松が描かれた金屏風。30ほどの客席と舞台との境は畳の縁。演者との距離がごく近いのに驚く。

今回の演目『三輪の物語』は現在の奈良県桜井市の三輪山が舞台で、里女や三輪明神と僧侶のやり取りがとても幻想的な話だそう。ひのき舞台の凛とした空気の中、田崎さんと女流能楽師・葛野りささんがシテ(主人公)とワキ(主人公のシテに対する役)の問答を演じる。何の知識もないまま足を運んでしまったが、人里離れた山での様子が容易に頭に浮かぶ。

演者の声や袴の擦れる音などあらゆる音が美しく響くのは、土の床下に響(か)が5つ埋め込まれているからだそう。会場の臥牛敷舞台は能の普及家であった故・熊崎孝氏によって建築され、その死後約20年間

使われずにいたが、娘の現当主・高橋千洋さんが遺志を継ぎ昨年再興した。能をはじめ伝統芸能の稽古場として、この舞台を提供していきたいとのことだ。

能は敷居が高いと感じていた。田崎さんはそれを「言語の壁」だという。

「能楽で使われる古語は、もはや外国語と同じくらい理解が難しいんです。それでも日本語なので理解できて当然という先入観がある。理解できなければいけないのにできないから敬遠する。それを『敷居が高い』という言葉に置き換えていると思うんです。」

なるほど……。少しわかると嬉しくなり、自分が文化人にでもなった気分になる。大切なのは頭の中で映像化できるかどうかだそう。

「あらずじが能楽師から語られることによって頭の中で映像化できるんです。このサロンで想像力を刺激された体験が、能の公演や他の伝統芸能を観に行くこと、あるいは趣味などにつながると嬉しいですね。想像することはすべてに通じますから。」

エンターテインメントはよりわかりやすく、楽しく、面白く、派手になっていくが、能は極限まで動きを制約してどこまで表現できるかを何百年も追求してきた。この「削る」という能の哲学は仕事や人との

関わり方などにも通じるところがあり、「働く20代、30代の方々にぜひ見ていただきたいですね」と田崎さんは言う。

能というちょっと高級な嗜み。日常を離れてリフレッシュでき、文化人になれたような満足感。入口に立つだけでも自分の世界が広がった気がした。



臥牛サロンの今後の予定

- 2月18日 18:30～20:00 『巻絹』の物語
- 3月18日 18:30～20:00 『百万』の物語

会場：臥牛敷舞台(富士宮市粟倉南町132)
参加費：2,500円(高校生以下1,000円)
お問い合わせ：0545-38-9939(田崎・たざき)

昨年11月に新規開店

体にも心にもやさしい和食をお楽しみください



昼

- 鶏そぼろと刺身丼 1,000円
- 花ごよみ御膳 1,300円
(献立は季節により随時変わります)
- 松花堂弁当 2,000円
(価格は税別)

花ごよみ御膳 (一例)

夜

- ミニ会席 3,200円
- 会席料理 4,000円~
- 酒菜セット 2,800円
(価格は税別)



ミニ会席

※ご予算・ご要望に応じてメニューを作成いたします
※春の行楽シーズンに向けた折詰弁当を承ります

和の趣 花ごよみ

花ごよみ
富士市富士町16-17 ささやビル1F(駐車場なし)
TEL 0545-61-0650 日曜定休(応相談)
営業時間 11:30~14:00 / 17:00~21:30



花ごよみ 検索 <http://hanagoyomi-fuji.com/>

フレンチと笑顔が映える歓送迎会



- 毎のスープ仕立て
- ランチ 1,800円・3,000円・4,200円・6,000円
 - ディナー 平日限定レディースディナー・・・3,000円
 - ハーフコース・・・4,500円
 - フルコース・・・6,000円
 - シェフお任せフルコース・・・8,000円
 - スペシャルフルコース・・・10,000円

※ テーブル個室(12~16名様) 全席貸し切り(30~44名様)
※ ディナータイムはサービス料10%頂戴いたします

L'Equation cuisine française

レクアシオン
富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
11:30~13:30 (L.O) 17:30~21:00 (L.O)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり



レクアシオン 検索 <http://www.lequation.jp/>

産地とお客様を結ぶ
まぐろは、豊洲、川崎、とらふぐは、三重、下関、富山など、全国各地から仕入れていきます。直接、魚市場に向いたり、仕入れ先と密にコンタクトを取ることで、お客様により良いものをお出しすることが出来ます。料理人にして、商人である以上、こういう姿勢を失うことなく、日々の仕事に打ち込みたいものです。



- ふぐ料理(フルコース)・・・10,000円(税別)
 - すっぽん料理・・・8,500円(税別)
 - 会席料理・・・3,000円(税別)~
 - 会席風ランチ・・・1,500円(税別)~
- ※コース料理中心のため、ご予約をお勧めいたします

佳肴季凛

佳肴季凛
富士市厚原 765-1 TEL 0545-72-4911
昼 11:30~13:30 (L.O) 夜 17:30~21:30
月曜定休 駐車場あり 個室・テーブル席完備



かこうきりん 検索 <http://kakoh-kirin.jp/>

『和心亭』の和食ランチが復活!



才巻き天 宝箱ランチ(写真はイメージです)

水・木・金・土曜 11~14時限定

- ◆ 才巻き天 宝箱ランチ 2,250円 (税・サ込)
- ◆ 和心亭華御膳 3,500円 (税・サ込)



和心亭華御膳

Hotel Grand Fuji ホテルグランド富士
レストラン グラス GRASSE
ホテルグランド富士 レストラン グラス
富士市平垣本町 8-1 TEL 0545-61-0360
ランチ 11:00~14:00
ディナー 16:30~21:00



ホテルグランド富士 検索

ホワイトデー
しあわせひとつ
積み上げて



《シュークリームタワー》
2人用 2,160円 5人用 3,564円 8人用 4,860円 (各税込)

DOLPHIN シードルフィン

シードルフィン
富士市吉原 2-2-10 TEL 0545-53-5575
営業時間 10:00~20:00
水曜定休



シードルフィン 検索

おしゃれコーデ
レースの羽織



山ぶどうバッグ

安心・斬新・実感!



地元のきもの屋 北斎



北斎 常設展示場

きものギャラリー 北斎

きものギャラリー 北斎
富士市本町 14-1 TEL 0545-60-5945
営業時間 10:00~19:00 水曜定休
駐車場 当店でコインパーキングあり



きもの北斎 検索 <http://hokusai.seesaa.net/>

歓迎会・送別会は 玉起園



宴会コース 3,000円(税込)から
飲み放題 +2,000円(税込)から

焼肉 玉起園

焼肉 玉起園
YAKINIKU TAMAKIEN
富士市森島 102-2 TEL 0545-63-2316
昼 11:30~13:30 夜 17:00~22:15(L.O)
0120-8929-84 火曜定休(時々営業)



玉起園 検索 <http://www.tamakien.net/>

爽やかな春を彩る旬の食材を使った
「はせ川」自慢のお料理で上質なひとときを...



- 昼の膳 野点遊膳(一汁五菜・食事・デザート)・・・1,980円
- レディース会席(ミニ会席コース・コーヒー) 2,800円
- 会席 花会席(お料理七品)・・・6,480円
※価格は税込です

日本料理 はせ川

日本料理 はせ川
富士市吉原 3-3-14 TEL 0545-52-0343
11:30~13:30(L.O) 17:00~20:00(L.O)
日曜夜定休 駐車場あり



はせ川 検索 <http://www.fujihasegawa.com/>

和田屋 移転のお知らせ
この度、当地から吉原商店街に移転する事となりました。移転スケジュールは左記の通りです。
2月17日(日) 仮オープン
3月1日(金)・2日(土)・3日(日) 開店セール
【新店舗住所】
富士市吉原 2丁目10番20号 ラクロス吉原1階
2月17日は「吉原まるごとマルシェ」のイベントがあります。遊びながらお立ち寄り下さい。

和の糖 和田屋

かりん糖の和田屋
富士市吉原 2丁目10番20号 ラクロス吉原1階
TEL 0545-51-8810 営業時間 9:00~20:00
年中無休 駐車場あり



かりん糖の和田屋 検索 <http://www.karinto-wadaya.com/>

愛情たっぷりのおいしい朝ごはん



つや姫ごはんの湯葉あんかけ丼

土づくりからこだわったお米と地元農家がつくる季節のお野菜を贅沢に使用。湯葉・豆腐・椎茸をはじめ、素材本来のおいしさをゆったりとした空間でお楽しみください。

- 朝8時より営業中
- お花坊のやさしいごはん 1,000円
- 幸せむすび膳 500円～

お花坊 Cafe

お花坊カフェ
富士市中野 571-2 TEL 0545-35-1738
営業時間 8:00～16:00
水曜・日曜定休 駐車場あり

お花坊カフェ 検索

ご来店いただいた皆様に
少しでも幸せな風が届きますように



きのこのシチューパン (冬限定)

Yone-pan 3つのこだわり

- ★焼きたて
- ★無添加生地
- ★国産小麦

Yone-pan

Yone-pan (よね-パン)
富士市森島 415-1 TEL 0545-60-9088
営業時間 10:00～18:00
月曜日・第2・第4日曜日定休

よね-パン 検索 <https://yone-pan.com/>

旅立ちの春、お世話になった方へフラワーギフト



ブリザーブドフラワーのアレンジは、大変喜ばれるフラワーギフトの新定番。お手入れ不要で長期間楽しめますので、幹事さんも日にちを気にせず事前に準備できます。すべてオリジナルデザインの当店では、ご予算やお好みに合わせて一点一点丁寧にお作りいたします。店頭では様々なデザインのアレンジもご用意しております。

ブリザーブドフラワー & アーティフィシャルフラワーのお店

Little Bridge

Little Bridge (リトルブリッジ)
富士市伝法 573-2 TEL 0545-67-2550
営業時間 9:30～18:30 駐車場あり
火曜・第2第4日曜定休 ※不定休あり

富士市 リトルブリッジ 検索

Event schedule

富士・富士宮 イベントスケジュール

ウェブサイトもご覧ください。 facetofacefuji.com

2/16 (土) 要申込
パク・キュヒ ギターリサイタル in 富士

富士市口ゼシアター 小ホール 17:30 開場 18:00 開演
チケット: 3,500円 (全席指定・未就学児入場不可)
チケット販売: チケットぴあ (Pコード: 780306) t.pia.jp

多くの主要国際ギターコンクール優勝・受賞。世界的に注目を集める若きクラシックギタリスト。「天使のトレモロ」と称されるトレモロの美しさは、世界中をとりこにしています。

パク・キュヒコンサート実行委員会 0545-38-9193

～2/24 (日)
川村美佳子童画展 風を紡ぐその先に…

グリナート幹 (富士市横割 6-16-13)
平日 10:00～16:00 土日 10:00～18:00 水曜定休

現代童画会委員 川村美佳子の童画展です。約20点ほど展示予定。透明水彩で描く自然の中の小さな人達です。癒しの空間にしたいとおっしゃるオーナーご夫妻の思いの詰まった風の通り抜ける素敵な会場で、優しい時間をお過ごしください。

グリナート幹 0545-61-1734

3/6 (水) 要申込
ママケア会

お花坊カフェ (富士市中野 571-2) 10:00～14:00

①骨盤矯正を中心としたヨガで骨盤ケア②産後や授乳期などのママを癒すママケア特別ランチ③助産師さんに学ぶ「子育てで大切にしていきたいこと」講座 & みんなでお悩み相談会

トータルケアコース (①②③) 定員 8名 4000円
ハーフケアコース (②③) 定員 8名 2500円
対象: 産後から0才児のお子さまをもつママ

お花坊カフェ 0545-35-1738

3/23 (土)・24 (日) 両日同内容 要申込
出店者募集! 「第3回 マルシェリーブル」

砂山公園 富士マリンプール駐車場内 9:00～15:00 お申し込み

出店ブース: 80 限定 出店料: 一般 1,500円・セミ 2,000円・プロ 3,000円・飲食 5,000円 機材の貸出無し

県内外からいろんなお店が大集合☆ぬくもりある手作りアクセから、有名な飲食店まで多数参加予定です♪ 障害者支援団体さんからの出店や同時開催のイベントにもご注目ください。

R'Nリミット 代表 高沢 080-3612-4321
お申し込み takasawar@yahoo.co.jp

2/11 (月・祝)～3/2 (土)
KFS マルティナオパール毛糸で作った作品展

糸内田 (富士市吉原 2-10-12) 10:00～17:00 日曜定休

静岡県では糸内田にしかない毛糸「KFS マルティナオパール毛糸」。色とりどりの模様が特徴です。その毛糸を使用した作品展を開催します。教室の生徒さんや、お客様の作品を展示していますので、ぜひ遊びに来てください。

糸内田 0545-52-2530

2/17 (日)
第4回 吉原まるごとマルシェ

吉原本町通り 10:00～15:00 本町通り歩行者天国

「こだわりマルシェ」×「ご当地グルメ」×「FYS 歌謡祭」地元逸品やご当地グルメ・地元アーティストなどが大集合! 投げもち・ワークショップ・体験・白バイと写真撮影・富士山写真展・豪華賞品のレシート抽選会! 吉原酒 FES 同時開催!

吉原まるごとマルシェ実行委員会 (吉原商店街振興組合) 0545-51-5227

3/1 (金)～15 (金)
森下真吾作陶展 ～春ゆらゆら、舟旅一緒に～

芸術空間あおき (富士宮市青木平 243) 10:00～17:30 会期中無休

日々の器と吾偶作品…吾偶では、舟をイメージとした作品が生まれています。昔々船大工だったという曾祖父さん、祖父さを感じつつ。笑い心動と休息と、ものづくりに込めて…

3/2 16:00～森下真吾オープニングライブ開催・要予約

芸術空間あおき 090-6203-6010

3/9 (土) 要申込
アキラさんとまこと君 ふたりのオーケストラ

富士宮市民文化会館 大ホール
13:30 開場 14:00 開演 チケット: 3,000円・高校生以下 2,000円 (全席指定・未就学児入場不可)

宮川彬良氏と平原まこと氏、最新オリジナル曲&おハコの数々で、永遠に勝ち負けの無い、二人の心・音バトル!

富士宮市民文化会館 0544-23-1237
お申し込み <https://fujinomiya-kosya.com/bunka/ticket1.html>

3/27 (水) 要申込
みんなでパンの木を作ろう

モクリエギャラリー (富士市荒田島町 8-16) 10:00～13:00 参加費: 2,000円 持ち物: エプロン・手拭き・持ち帰り容器 講師: 手ごねパン教室 BLOSSOM 近藤麻美氏

葉っぱの形のパン(フーガス)を作り、絵の上ののせて、みんなで「パンの木」という一つの作品を作ります。動画も制作しますよ。最後はわいわいランチタイム。

モクリエギャラリー 三井・坂本 090-3562-1503

君にぴったりの巣立ちの準備
心のこもった贈り物
ありがとうは君の元気な笑顔

入園・入学準備は
SUBAKOUBOU

SUBAKOUBOU 巣箱工房
coruri * hinatoco * Torinosu Yoga

SUBAKOUBOU
富士市浅間本町 4-11 TEL 0545-30-8174
営業時間 10:00～16:00
日・祝日定休 (不定休あり) 駐車場あり

SUBAKOUBOU 検索

ご家庭・オフィスのゴミ回収や
不用品の処理は当社にお任せください!

◎見積無料 ◎迅速対応 ◎安心確実

1年365日～数カ月に1回程度の回収まで
お客様のご希望に合わせて対応いたします!

まずはお気軽にお問合せください。

(有)富士清掃センター

(有)富士清掃センター
富士市津田 189-1 TEL 0545-55-0174
富士市一般廃棄物処理業 第1-17号
富士宮市一般廃棄物処理業 富士計第34号
静岡県産業廃棄物処理業 第02201024394号

2/13(水)～18(月) 要申込
ひな祭りアレンジ体験教室



Little Bridge (富士市伝法 573-2)
①10:30～12:00/②13:30～15:00
参加費:2,800円 定員:先着6名 持ち物:持ち帰り用袋
オリジナルの華やかな、ひな祭りアレンジを作ります。玄関
やリビングなどに飾ってお節句のお祝いをしましょう♪詳細
はWebサイトをご覧ください。

Little Bridge (リトルブリッジ) 0545-67-2550
お申し込み little.bridge.chichester@gmail.com

2/17(日)
観梅コンサート

富士市岩本山公園 芝生大広場 特設ステージ
①10:30～/②13:00～

梅の花が鮮やかに咲く2月の岩本山公園で、「おぐーんママブ
ラス FUJI」によるブラスバンド演奏と「マジシャンオイル」
によるマジックショーが披露されます。梅の花香る公園でご
家族と一緒に楽しい一日をお過ごしください。

公益財団法人 富士市振興公社 公園事業課 0545-55-3553

3/3(日) 要申込
森 Cafe♪まるび
～はるをみつけよう編～



富士市立少年自然の家 10:00～12:00
参加費:800円・未就学児100円 定員:30名 持ち物:
マイコップ・お気に入りの飲み物・持参弁当(希望者のみ)
オーガニック&フェアトレード素材を使って葉っぱ型のチョコ
レートを作ります。プチ自然観察・絵本読み聞かせもあり!

富士市立少年自然の家 0545-35-1697
Webサイト https://www.fuji-marubi.jp/

3/10(日) 要申込
読み手の心をギュッとつかむ
三つ折りパンフレットの作り方



富士市民活動センターコミュニティ f
13:00～16:00 定員:20名
パンフレットやチラシでお悩みの方!小さなNPOの味方だ
るデザイナー、林田先生から「読み手の心をギュッとつか
む」方法を超わかりやすく、楽しく学びましょう!

富士市民活動センターコミュニティ f 0545-57-1221
お問い合わせ info@com-f.net

3/31(日) 要申込
平井景スペシャル
～3rd. CD『ごろごろ』リリース記念・TOUR2019～



MISTRAL (富士市日乃出町 165-2) 17:00 開場 17:30 開演
チケット:前売 3,500円・当日 4,000円 出演:寺地美穂
(Sax) 光田健一(Pf.) 村上聖(Ba.) 平井景(Dr. Comp.)
ドラマー&ソングライターのバイオニア・平井景による、感
動と躍動のジャズ・フュージョン進化形!ぜひお気軽に!

ミストラル 奇特(きとく) 090-1786-4454
お申し込み http://bsr.theshop.jp/items/16650257/

2/16(土)
不登校やニート、ひきこもりなどのための合同相談会

富士市教育プラザ 13:00～16:30 16:00 受付終了
入退場:自由 駐車場:会場内にあり

ニート・ひきこもり・不登校などの子ども・若者及びその家
族を支援するフリースクール、サポート校、通信制・定時制
高等学校、就労支援団体などがブースを設置し、個別相談に
応じます。支援内容や学校の様子など詳しく聞けます。

富士市若者相談窓口 ココ☆カラ 0545-55-0562

2/20(水)～24(日)
セカンドライフ見本市
素敵なセカンドライフを見つける5日間



富士市立中央図書館 分館市民ギャラリー
9:30～16:00(最終日～15:00)

新しいことを始めたいシニア世代の方へのおすすめ情報。午
前は無料特設コーナー:20(水)姿勢チェック・21(木)シルバー
人材センター・23(土)紙バンド体験・24(日)脳トレ体験。

富士市セカンドライフ相談室 0545-88-9036
Webサイト http://www.machi-yumin.com/jigyuu_1_2.html

3/3(日) 要申込
英語絵本の読み聞かせ&
アートクラフト



田子浦まちづくりセンター 2F 集会室
13:30～16:00 参加費:1家族500円(お菓子付き)
対象:4歳～小学生 初回特典:『楽しく学ぶ☆英語遊び』
「ことわざ英語かるた」で遊んだ後は英語絵本の読み聞かせ、
お話の世界をクラフトで表現♪詳細はWebサイトにて。

ワンダーラビット・クラブ 句坂(さざさか) 0545-60-5088
Webサイト http://www.wonderrabbitclub.com/

3/14(木)～18(月)
第53回「富士の型染」展

富士市ロゼシアター 1F 一般展示室・特別展示室
10:00～17:00(最終日～15:00)

会員が思いを込めて染め上げた着物・帯・タペストリー・染額・
年賀状・富士山染額などを展示します。実演:3/16・17
10:00～12:00・13:00～15:00。チャリティーバザー:
10:00～16:00(最終日～14:00)も期間中に行っています。

富士の型染 清(せい) 0544-27-0379

毎週月～金曜日 要申込
女性就職相談「自分らしい働き方相談」

若者のためのキャリアデザイン支援室 f きやる
(富士市フィランセ東館 1F) 9:00～16:00

個性(特性)と経験、そして自分の「大切にしたいもの」は、
それぞれ違います。自分の働き方に悩まれている方のために、「自分らしい働き方相談」を実施いたします。

f きやる 0545-32-6958

2/16(土)・23(土) 全2回 要申込
色鉛筆体験教室

富士市民活動センター コミュニティ f 13:30～14:40
受講費:1,500円/回(教材費込み) 年齢制限無し

初心者の方も歓迎です。1日のみの参加も可能なのでお気軽
にお問い合わせください。駐車場はホンイチパーキング2(富
士市吉原2-12-10・シルバー人材センター様の向かい)にな
ります。多くのご参加をお待ちしています。

河邊(かわべ) 090-1781-0068

2/21(木)
富士山へささげる上映会

富士宮市立中央図書館 2F 視聴覚ホール 9:30～16:30

富士山の日関連イベントとして、富士山関連の映像を5本、
『世界遺産富士山』『戦記映画復刻版シリーズ5』など、特別
に上映します。出入りは自由です。富士山大好きな方や、勉
強で来館中の方の息抜きにも。どなた様もぜひどうぞ。

富士宮市立中央図書館 0544-26-5062

3/3(日) 要申込
かんたん! 楽しい! 消しゴムはんこ
東図書館ひだまりワークショップ

富士市立東図書館 14:00～15:30 材料費:500円 定員:
先着10名程度 対象:小学4年生～ 持ち物:彫刻刀かク
ラフトカッター(刃物を扱うので小さなお子様連れ不可)

東図書館内の小さなテーブルを囲んで、消しゴムで自分だけ
のオリジナルはんこを作ります。お気軽にどうぞ♪

富士市立東図書館 0545-38-1550

3/21(木・祝) 要申込
春休み特別企画 親子で楽しむ
ミュージックベル体験教室



ひらの鍼灸接骨院 2F イベントスタジオ
(富士市松岡 1621-3) 10:00～10:45 参加費:大人無料・
子ども500円 定員:7組 対象:小学1～5年生の親子
文部科学省の小学校標準教材品目にも選定されているミュ
ージックベル。幼児から大人まで簡単に楽しめる楽器です♪

ハンドベルスタジオ・ワイスベル 大野 090-4231-6003
Webサイト http://bell.i-ra.jp/e1132259.html

イベント情報募集中!

申し込みカンタン!専用フォームができました!

- 3/10(日)以降の富士・富士宮で開催のもの
- 応募方法: Face to Face 公式 Webサイトから
facetofacefujii.com/from_event
- 締切り: 2/28(木) ● 先着順
- 無料掲載 ● 個別審査あり



春の三日市に集う 歓送迎会



心と心が
触れ合うひととき

会社の行事

団体の行事

地域の行事

家族の行事

- 会席料理・パーティー料理(お一人様4,000円～)
- 飲み放題プラン(お一人様2,000円～)
- 便利な無料送迎バス(10名様以上でご利用のお客様)
- 車いすのままで乗車可能な福祉車両貸し出し対応
- バリアフリーで快適に移動できる館内エレベーター完備

最大
300名
収容



0120-52-7661

静岡県富士市浅間本町5-1
営業時間 10:00～21:00 駐車場あり
www.shosenkaku.jp



twitter

つい撮ったー。

日常の中で見つけた、つい撮ってしまい
たくなる、あんなモノやこんなモノを
紙面上で共有しちゃいましょう♪



今夜はトンカツ さん

キャベツの千切りをした後、さて豚を出す
かと冷蔵庫へ目を向けた際に…。つかまり
立ちをはじめたばかりの息子の髪の毛は、
キャベツとの相性が良いらしく、しっかり
絡まってしまいました。(涙)

きゃー!せっかくのキャベツがー!これは
後処理が大変でしたね。息子さん、キャベ
ツを触ってみたかったのかな? (編集部)

あなたの1枚募集中! 採用された方に粗品を進呈☆

「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc... あなたが身近で見つけたネタ
を写真に撮って編集部まで!お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40～60文字程
度)を添えて、メールでお送りください。お送り先は紙面最終ページをご覧ください。

粗品発送先確認のため、投稿が採用された方には編集部よりご連絡いたします。
メール受信設定などによりメールが届かない可能性がありますので、掲載日の発
行日より2週間以上経過した場合は、お手数ですが編集部までご連絡ください。



～テイル トウ テイル～



しっぽで"つなぐ" コミュニケーション

犬種:ミックス

野口 文太くん

(男の子 6歳)

富士市森島

Radio-fでおなじみ

“アニマルDr.ジャック”こと 勝亦先生の ワンポイントアドバイス

Q. 指しゃぶりがクセで、肉球がカサカサに…。どうしたらやめてくれますか？

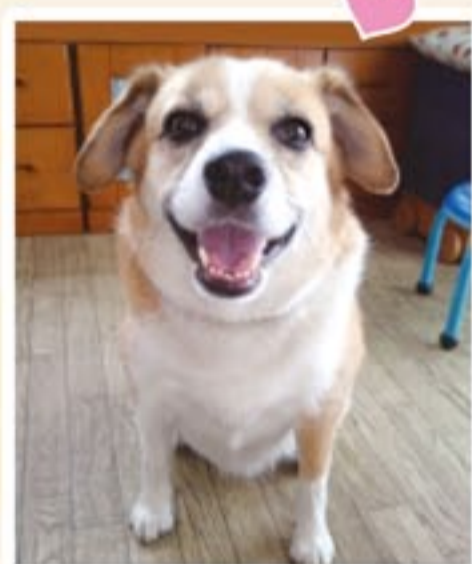
A. 特に病気がなく舐めている場合、不安を解消するため、床が熱い、もしくは冷たいなど、温度感でかゆみが生じている可能性もあります。不安症で舐める場合には毎日疲れるまで遊んであげたり、食事の時間、遊びの時間、散歩の時間など、毎日行うことを同じ時間帯に習慣づけ、規則正しい生活で安心感を作ってあげるといいでしょう。肉球や指の間の皮膚に炎症、関節炎などがあって、かゆみや痛みにより舐めている場合もありますので、まずは診察を受けましょう。不安症をやわらげる薬やサプリメントなどもありますので、病院で相談するといいいでしょう。

富士動物医療センター 富士市今泉 2302-3 TEL: 0545-57-0001 http://www.famcjp.com



出会いのエピソード

「娘の勤務先のオーナーさんが、保護犬活動をされていて、そのご縁でした。浜松の方で保護された一匹でしたが、一目惚れで家族に迎え入れました」



名前の由来

「お父さんが菅原文太が好きで、たくましい男に育つようにと願いを込めて名付けました。臆病で人見知りですが、優しくて甘えん坊な性格に育ちました」



うちの子だけ？

「散歩が嫌いで、『散歩』という言葉だけを聞いてゲージに入って出てきません。『文太隊長！パトロールに行くよ！』と言って誘い出します。なんとか連れ出す散歩も、初めて通る道や知らない人が前から来るとき、進むのを嫌がり回転レシーブのように転がって抵抗します」



文太くんへお手紙

「娘たちがお嫁に行きって淋しくなった我が家で、文太の存在はとても大きいよ。お父さんと会話ができるのも、外へ散歩に出かけられるのも文太のおかげです。文太も今は持病を抱えて大変だけど、お薬飲んでがんばって長生きしてね。孫が来た時のペロペロ攻撃はほどほどにね」

読者プレゼント

応募方法

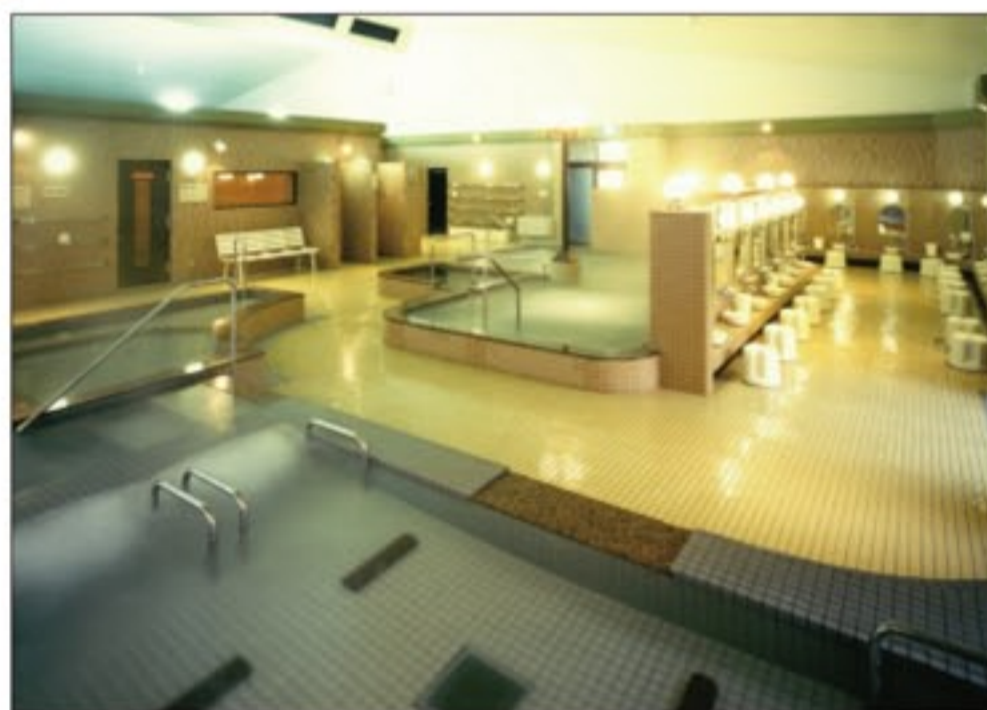
A 和洋菓子はせがわ いちご生クリーム大福



大粒いちごと生クリームのコラボ 4個セット 5名様

【和洋菓子はせがわ】富士市吉原3-2-4

B スーパー銭湯 鷹の湯 入浴チケット



お湯もお水も富士の天然バナジウム使用 ペア 5組様

【スーパー銭湯 鷹の湯】富士市久沢788-1

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。(宛先はページ下参照)

- ①希望賞品名 ②氏名 ③年齢 ④〒住所 ⑤電話番号
- ⑥「Face to Face」の入手先 ⑦「Face to Face」へ一言(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材して欲しい人など)

締切り 2月25日(月) 必着
いただいた感想等は、公式ウェブサイトにて匿名で紹介させていただく場合があります。

当選者の発表は商品もしくは引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から各賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行っていただきますので、ご了承ください。



「Face to Face Talk」では、富士地域で活動されている方だけではなく、市外・県外で活躍している富士地域出身者もときどき取り上げています。今回はそんな遠征枠のお話として、東京・世田谷の東京農業大学を訪ねました。

勝亦先生の研究テーマは、一言で言えば「スポーツをみんなのものに」ということです。肉体的に恵まれた人しか楽しめないのではなく、誰もが活躍できるし、誰でも同じように楽しむことができる。そんな人とスポーツとのいい関係を実現するために、勝亦先生はふたつの視点からアプローチしています。ひとつは、体格や運動能力的なハンデを埋めることのできる身体の動かし方やトレーニング方法を探るとい、身体

科学的な視点。もうひとつは、誰もがスポーツを楽しめるような社会制度や生活環境、教育のあり方を考えるという、社会科学的な視点。近年重視されている、理系と文系の視点の融合です。さらに研究対象は体育会系。このうえなく学際的です。

「子どものスポーツにもっと多様なものさしを」と勝亦先生は言います。これまで少年スポーツで疎外されることの多かった早生まれの子どもたちにスポットを当て、目先の勝ち負けだけではなく将来的な可能性も見つめようと訴えます。みんながスポーツをのびのび楽しめる環境は、長い目で見れば選手がいちばん育つ環境でもあるのです。

Face to Face 編集長 星野 大輔



「Face to Face」ウェブサイト
facetofacefuji.com

フェイス トウ フェイス スタジオ
〒417-0049 富士市緑町1-28 2F
0545-55-0033
facetoface@shinbundo.com

次号 (Vol.148) 発行日は 3/10 (日) です